

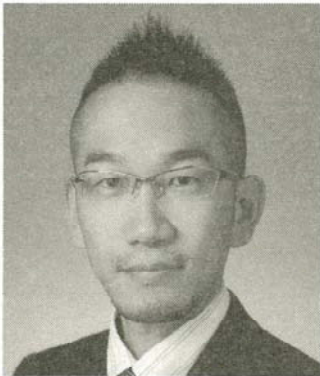
医科歯科合同研究会 日医生涯教育制度認定講座

※前回配布した案内チラシは、協会事務局の間違いのため誤った内容となっていました。お詫びして訂正いたします。

顎骨壊死の科学的エビデンスと その実際

顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2016を

有効に活用するために



講師からのひとこと

薬剤に関連する顎骨壊死は、2003年に初めてビスフォスフォネート製剤使用患者で報告されたが、近年では抗RANKL抗体製剤(デノスマブ)や海外で臨床試験中の抗スクレロチン抗体でも顎骨壊死が起こることが報告され、今後も患者数の増加が予想される。ところが、歯科に関連性の低い薬剤が顎骨壊死を惹起するために対応方法が確立せず、さらに医師と歯科医師の連携が不十分であることが混乱を拡大していると思われる。演者は顎骨壊死の基礎研究と臨床研究を行っており、ある程度顎骨壊死に精通していることから、本講演では顎骨壊死ポジションペーパー2016の要点を解説するとともに、基礎的および臨床的観点から顎骨壊死についてお話をさせて頂こうと思う。皆様の日常臨床に少しでもお役に立てれば幸いである。

講師

黒嶋 伸一郎 先生

(長崎大学病院 口腔・顎・顔面インプラントセンター) 病院准教授

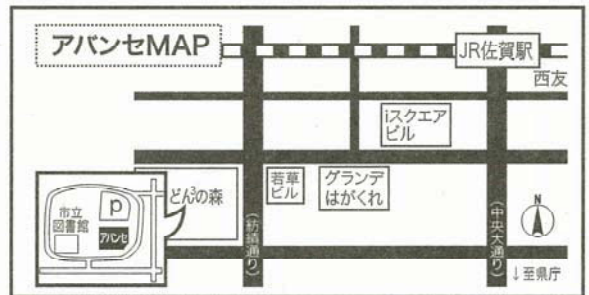
- 2002年 北海道大学歯学部歯学科 卒業
 - 2005年 日本学術振興会特別研究員
 - 2006年 北海道大学大学院歯学研究科博士課程 修了[博士(歯学)]
 - 2006～2011年 北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座高齢者歯科学教室助教
 - 2010～2012年 ミシガン大学歯学部生体材料科学講座補綴科 客員助教・リサーチフェロー
 - 2014年～現在 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔インプラント学分野 講師
 - 2015年～現在 長崎大学病院 口腔・顎・顔面インプラントセンター 病院准教授
- 一般社団法人日本補綴歯科学会 専門医、一般社団法人日本老年歯科医学会 認定医

日時 **2月23日(木) 19:30～**

場所 **アバンセ 第3研修室**

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

*参加対象:医師、歯科医師、スタッフ *参加費無料



主催 **佐賀県保険医協会**

☎ (0952)29-1933 FAX 23-5218
HP E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■ FAX参加申込書

FAX (0952)23-5218

2017.2.23(木)

顎骨壊死の科学的エビデンスとその実際

～顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2016を有効に活用するために～

参加人数	医師、歯科医師	スタッフ
	名	名

医療機関名

御氏名

御住所 〒

☎ () -